

地域に新たなアイデアを

地域おこし協力隊

若者の定住は、市の大きな課題です。求められているのは、市内で若い人が活躍・挑戦できるようなまちづくりです。市長を交え県外から地域おこし協力隊として来た若者4人との座談会を開き、地域での活動を通して隊員から見た甲賀市を語っていただきました。

参加メンバー



岩永裕貴市長

甲賀市の可能性を
アピールする
アイデアをください

選択と集中で
効果あるPRが必要



合田大智さん

隊員歴 1年9カ月 山内地域



田中啓介さん

隊員歴 1年3カ月 宮地域

忍者は地域おこしの
キーワード

人とのつながりを
生かした地域の魅力を
伝えたい



横山絵理さん

隊員歴 1年 信楽地域



上原勇気さん

隊員歴 1年 信楽地域

産業振興には
一つひとつにつながりを

地域おこし協力隊の活動
〜どこで何をしているの？協力隊〜

市長 地域おこし協力隊の皆さんの活躍や取り組みを教えてくださいいただけますか？

横山 昨年の4月から信楽で活動しています。今年は、10月の信楽まちなか芸術祭で、商店街や窯元散策路を活用した展示等の企画・運営を行いました。

上原 京都の宇治から昨年の4月に信楽に来ました。私も信楽まちなか芸術祭の企画・運営に携わりました。横



▲テーブルを彩る焼き物

山さんとは別の企画で、「集まれみんなの植木鉢 THE UKEIBACHU」や「信楽物語」にかかわり信楽の作家さんだけでなく、市外の作家さんにも共演してもらい秋の窯元散策路を盛り上げました。

田中 協力隊として活動し、約1年です。大阪に住んでいましたが、結婚を機に田舎暮らしをしようと決意しました。妻が甲賀市出身という縁もあり、制度を活用して甲南町の宮地域で活動しています。

▶集まれみんなの植木鉢



活動は、主に植物油とハチミツの商品化です。成果として、ヒマワリを地域の方と共に栽培し、油を絞って試作品まで仕上げました。

市長 これが、ヒマワリの油ですか？

田中 まだ、絞っただけの試作品なので、これから改良し商品化までつなげるのが目標です。他にも、甲賀でしかできない付加価値を地域に提案していきたいと考えています。

合田 土山の山内で約1年9

カ月活動し、活動期間の折り返しになりました。

活動は2種類あり、地域支援活動として山内の自治振興会とともに獣害対策と耕作放棄地を活用したアロニアの栽培を行っています。もう一つは、自身の取り組みとして、ハチミツづくりや鹿の角を使ったスプーンやフォーク等の製作を行っています。

市長 これは、何ですか？

合田 山内産のハチミツです。ミツバチが花の蜜を集めてくれることで花は咲きます。このハチミツは同じ場所で採取しても、その時に咲く花で味もかわります。地域の景色を季節ごとに味わってもらえるハチミツです。

▼鹿の角を使ったカトラリー



▲ひまわり油の試作品



▲山内産のハチミツを採取する合田隊員